

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第2区分  
 【発行日】令和5年4月28日(2023.4.28)

【公開番号】特開2021-179560(P2021-179560A)  
 【公開日】令和3年11月18日(2021.11.18)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-056  
 【出願番号】特願2020-85766(P2020-85766)  
 【国際特許分類】

G 0 3 B 1 7 / 0 2 ( 2 0 2 1 . 0 1 )

H 0 4 N 2 3 / 5 0 ( 2 0 2 3 . 0 1 )

G 0 3 B 1 7 / 3 8 ( 2 0 2 1 . 0 1 )

【 F I 】

G 0 3 B 1 7 / 0 2

H 0 4 N 5 / 2 2 5 1 0 0

G 0 3 B 1 7 / 3 8 Z

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月20日(2023.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に係る撮像装置は、手動で押し込み操作されるリリースボタンと、振動を発生する振動デバイスと、前記振動デバイスに固定され、且つ、バネ性を有する金属からなる振動伝達部材であって、押し込まれた前記リリースボタンを前記リリースボタンの一部と接触して前記リリースボタンの押し込み方向の反対方向に常に付勢する突起部を有する振動伝達部材と、前記リリースボタンが手動で押し込み操作された際に前記リリースボタンの一部によって押圧された前記振動伝達部材の前記突起部によって押し込まれるリリーススイッチと、前記リリースボタンが手動で押し込み操作されたことに応じて前記振動デバイスを駆動する制御手段と、を備え、前記リリースボタンの一部と接触している前記振動伝達部材を介して前記振動デバイスから伝達された振動により前記リリースボタンが振動することを特徴とする。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

手動で押し込み操作されるリリースボタンと、

振動を発生する振動デバイスと、

前記振動デバイスに固定され、且つ、バネ性を有する金属からなる振動伝達部材であって、押し込まれた前記リリースボタンを前記リリースボタンの一部と接触して前記リリースボタンの押し込み方向の反対方向に常に付勢する突起部を有する振動伝達部材と、前記リリースボタンが手動で押し込み操作された際に前記リリースボタンの一部によって押圧された前記振動伝達部材の前記突起部によって押し込まれるリリーススイッチと、前記リリースボタンが手動で押し込み操作されたことに応じて前記振動デバイスを駆動す

40

50

る制御手段と、を備え、

前記リリースボタンの一部と接触している前記振動伝達部材を介して前記振動デバイスから伝達された振動により前記リリースボタンが振動することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

撮像手段を備え、

前記リリーススイッチは、前記リリースボタンの操作に応じて前記撮像手段に撮像動作を開始させる信号を発生させ、

前記リリースボタンの一部は、前記振動伝達部材と接触するように前記リリースボタンの押し込み方向に突出し、

前記振動伝達部材の前記突起部は、前記リリーススイッチと接触するように突出していることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

10

【請求項 3】

前記振動伝達部材は、前記リリースボタンの一部を前記リリースボタンの押し込み方向とは反対の方向に付勢していることを特徴とする請求項 1 又 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記振動デバイスが発生させる振動の振動方向は、前記リリースボタンの押し込み方向と略平行であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記撮像装置を把持するためのグリップ部を形成すると共に前記撮像装置の前面を構成する第 1 の外観部品と、

20

前記撮像装置の上面を構成し、前記第 1 の外観部品と係合する第 2 の外観部品と、

前記第 2 の外観部品に固定され、前記振動伝達部材を保持する保持部材と、を備え、

前記振動デバイスを駆動した際に、前記振動伝達部材、前記保持部材および前記第 2 の外観部品を介した振動伝達により、前記第 1 の外観部品が振動することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記第 1 の外観部品および前記第 2 の外観部品と連結された第 3 の外観部品と、

前記第 3 の外観部品に設けられた操作手段と、を備え、

前記制御手段は、前記操作手段が操作された際に、前記振動伝達部材、前記保持部材および少なくとも前記第 2 の外観部品を介して伝達された振動によって前記第 3 の外観部品が振動するように、前記振動デバイスに生じる振動の強さを制御することを特徴とする請求項 5 に記載の撮像装置。

30

40

50